



本製品は居眠り運転を完全に防止する機器ではなく、
 注意を喚起する機器です。
 全ての条件において感知・警告を
 保証するものではありません。

保証期間：12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合
 support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信
 でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上送
 信してください。

QRコードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができません。必ず空メールをお送り
 いただき、内容をご確認の上ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
 EL 内 サンコーサポート宛
 TEL 03-3526-4328
 (月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
 お問い合わせメールアドレス :support@thanko.jp

●セット内容



- ①GPS 付き本体 ②専用電源ハーネス
 ③設置台 ④吸盤スタンド

初めにお読み下さい

本製品の電源は車の電源部分より直接電気を取る
 仕組みとなっております。
 車内のシガーアダプター等の電源供給コネクタ
 からは接続できません。
 電源の接続には車の整備知識・技術が必要とな
 ります。
 ご自身での取り付けができない場合には自動車
 整備店等にご相談下さい。

●各部の機能と名称



- ①瞳センサー ②瞳センサー稼働ランプ
 ③赤外線 LED (18 個) ④スピーカー



- ⑤各種設定ディップスイッチ
 ⑥GPS アンテナケーブル ⑦専用電源
 ケーブル

●各種ケーブルの接続について

●電源の接続

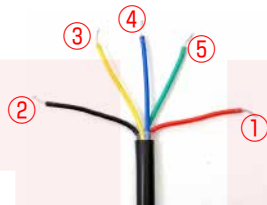
本製品は車の電源部(電源アクセサリ)
 にヒューズ電源取り出しキット(別売)な
 どを利用し、直接接続する製品となります。

実際の取り付けなどについては自動車整備
 店等にご相談下さい。

●配線について

専用電源ハーネスの配線は下記の通りと
 なります。

- 赤(ピン No.1): 電源(+), DV12V/24V
 黒(ピン No.2): 電源(-), GND
 黄(ピン No.3): 疲労検知センサー
 青(ピン No.4): 被写体検出センサー
 緑(ピン No.5): 一時停止センサー



実際の取り付けは車両電源部の知識が必要となるため、自動車
 整備店などでの取り付けをお勧め致します。
 弊社では取り付け方法のご案内はしていません。予めご了承
 下さい。

※ピン 3~5 は AVL (automatic
 vehicle locator) 自動車両追尾シス
 テムをご利用の際にお使いいただける信
 号(データ)となります。

AVL をご利用いただかない場合、ピ
 ン 1・2 と電源を接続するだけでご利用
 頂けます。

●専用電源アンテナ接続



専用電源ケーブルと専用電源ハーネス
 を接続します。

GPS アンテナ、専用電源ハーネスを
 つなげると下の様になります。

●本機の設置について

① 吸盤スタンドを本体底面に取り付け、
 ダッシュボード等に吸着し設置して下
 さい。設置の際には本機と運転手の瞳ま
 の距離が概ね 60~70cm (メガネ着用
 の場合には 70~90cm) 以内に収まる
 ように設置して下さい。



② 瞳センサーが運転手の瞳を捉えるよう
 な角度に調整して下さい。

センサーの範囲(60~90cm、上下 30°・左右 20°)



瞳認識センサーは範囲内であれば瞳の状態を確認できる仕
 様となっておりますので、本機を正面に設置する必要はあ
 りません。

●瞳の認識

電源が ON になると、瞳センサー稼働
 ランプがオレンジ色に点灯または高速
 で点滅します。

LED の色がオレンジ色から緑の点灯に
 変わるように本体の角度を調整して下
 さい。

緑色の点灯(または点滅)になれば、
 瞳センサーが運転手の瞳を捉えスタン
 バイ状態となります。

瞳を認識させる時は本機を注視せず、自然な運転ポジションを保つ
 たまま、調整して下さい。
 サングラスなどを着用していてもご利用頂けます。

裏面もあります

● 瞳センサー稼働ランプについて

瞳センサー稼働ランプは瞳の状態によってかわります。

・オレンジの点灯（または点滅）
…センサーが瞳を捉えていません

・緑の点灯
…まぶたの閉じていない瞳をセンサーが認識しています

・緑の点滅
…瞬きなどにより、瞳の開閉をセンサーが認識しています

● 警告について

警告内容は次のとおりになります。

電子警告音⇒メッセージ⇒警報アラーム

※いずれの状態も瞳センサーが通常の状態の瞳を認識するとアラームが止まります

● 警告の種類

運転手の状態により、次の様な警告メッセージがでます。

まぶたが閉じている状態を確認した時⇒「前方に注意して下さい」

居眠りなどで瞳を確認できない場合⇒「運転に集中して下さい」

● GPSについて

・GPS機能の概要

本機はGPS機能を内蔵し、移動する車の速度を検出しアラームと連動します。

ノロノロ運転の場合や一時停止、駐車中で停止中等の場合には警告を鳴らさない事ができます。

また、AVL (automatic vehicle locator) システムとの連携により、運転中の状況を把握することができます。

● その他機能(AVLとの接続など)

本機はAVL (automatic vehicle locator) 自動車両追尾システムとの連動可能な商品となります。

ご利用のAVLシステムにより接続方法が異なりますので、導入される場合には別途ご相談下さい。

AVL (automatic vehicle locator) 自動車両追尾システム

中央コントロールセンターから配送車、営業車等の運行状況を確認出来るシステムです。

一例としてタクシーの配車コントロール等にも利用されているシステムです。

● 背面スイッチについて

背面のディップスイッチを切り替えることで各種設定を変更できます。

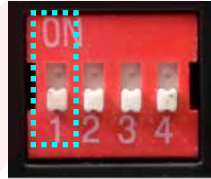
◎センサー感度の変更（テストモード・通常モードの切り替え）

◎GPSでの検知速度変更

◎警告音の調整（高・低）

● センサー感度の変更

1番スイッチを上下することでセンサーの感度を変更できます。



上⇒テストモード

下⇒通常モード

※テストモードは通常モードより検出が敏感になります

● GPS検知速度の変更

2番・3番スイッチを変更することで速度センサーのしきい値を変更することができます。

設定した速度以下の場合にはアラームは反応しません。



2番⇒上、3番⇒上

約時速45Km以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2番⇒上、3番⇒下

約時速30Km以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2番⇒下、3番⇒上

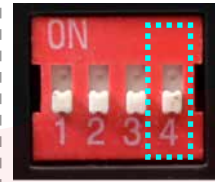
約時速20Km以上で走行中の場合、センサーが反応します。

2番⇒下、3番⇒下

常にセンサーが反応します。

※GPSアンテナを接続し、GPS信号を検出すると「GPS接続」とメッセージでお知らせします。

● 警告音の調整



アラーム音量を変更できます。

上⇒警告音「低」、下⇒警告音「高」

● 仕様

瞳認識範囲	距離：通常60~70cm、メガネ着用70~90cm 範囲：左右20°、上下30°以内
GPS	20Km/h、30Km/h、45Km/h
検出可能速度	
瞳認識感度	2段階（一つはテストモード）
電源	アクセサリ電源より
赤外線ランプ	18灯（常時点灯）
警告種類	2種類
付属品	本体、専用電源ハーネス、設置台、吸盤スタンド
サイズ	90mm×42mm×127mm（本体） 電源ケーブル：1500mm 専用電源ハーネス：250mm GPSケーブル：350mm
重量	約340g